

排気ダクト等の附属設備に係る点検表

部位		点検方法	点検の要点	確認欄
天蓋		目視により確認する。	ア 内面にワックス状の油塵（油の混じったほこり）等の付着がないか。 イ 変形、損傷、腐食等がないか。 ウ 樋に油脂分等の溜まりがないか。 エ オイル抜きプラグからの油漏れがないか。	
グリス除去装置	フィルター部分	フィルター部分を取り外し、目視により確認する。	ア 油塵の付着により目詰まりしていないか。 イ 変形、損傷、腐食等がないか。 ※ 上記確認後、正しい位置に取り付けられていることを確認する。	
	フィルターケース（Vバンク）部分	フィルター部分及びグリス回収容器を取り外し、目視により確認する。	ア 内外面にワックス状の油塵等の付着がないか。 イ グリス回収容器の油量に余裕があり、油漏れがないか。 ウ 油送パイプに詰まりがないか。 エ 変形、損傷、腐食等がないか。	
防火ダンパー （火炎伝送防止装置）		グリス除去装置のフィルター部分を取り外し、又は点検口から目視による確認後、温度ヒューズ部を取り外し、作動状況を確認する。	ア 羽根、バネ、温度ヒューズ部に油塵、錆び、ほこり等の付着がないか。 イ 変形、損傷、腐食等がないか。 ウ 油塵等の固着がなく、円滑に作動するか。 エ 温度ヒューズ部の劣化がないか。	
排気ダクト （天蓋部分から目視できる範囲）		グリス除去装置のフィルター部分を取り外し、目視により確認する。	ア 内面に油塵等の付着がないか。 イ 変形、損傷、腐食等がないか。	
排気ダクト （上記以外の範囲）		点検口から、目視により確認する。	ア 内面に油塵等の付着がないか。 イ 変形、損傷、腐食等がないか。	
排気ファン・たわみ継手		点検口から、目視による確認後、排気ファンを作動させ運転状況を確認する。	ア 羽根車、ケーシングに油塵等の付着がないか。 イ 変形、損傷、腐食等がないか。 ウ Vベルトの摩耗、亀裂、緩みがないか。 エ プーリーの摩耗、損傷がないか。 オ 運転音に異常がないか。 カ 異常振動がないか。	
自動消火装置		甲種若しくは乙種の第3類消防設備士又は第1種点検資格者による点検と併せて、目視による確認を実施する。	ア 消火薬剤放出口はキャップ等の覆いが確実に設けられており、油塵等の付着、目詰まりがないか。 イ 感知部に油塵等の付着がないか。 ウ 変形、損傷、腐食等がないか。	